

株式会社エヌ・ティ・ティ・データ北陸

◎ 事業所概要

企業名:株式会社エヌ・ティ・ティ・データ北陸

代表者氏名:代表取締役 ますだ なりとし 増田 成利

所在地:金沢市

業種:情報通信業

労働者数:142人



◎ 行動計画

1 計画期間 平成26年4月1日～平成29年3月17日

2 内容

目標1 諸制度の利用に対する社員本人及び職場理解の醸成を図る。

目標2 平成29年3月末までに、年次有給休暇の取得日数を一人当たり平均12日以上とする。

◎ 目標達成の状況

目標1 ・育児休業等の制度内容について社内掲示板やメールにより社員に周知をした。
仕事と家庭の両立に向けて、全体会議(全社キックオフ)にて労働時間のルールを説明し「働き方の変革」を促した。

目標2 ・社内での安全衛生委員会資料により毎月の年休取得状況を把握し、四半期毎に時短推進委員会を開催し取得促進のための取組を検討し、月例の経営層が出席する会議にて年休の取得状況を把握し、取得を促進した。結果、平成27年10月から平成28年9月の一人当たり平均年次有給休暇取得日数は14.89日となった。

◎ その他の取組の状況

- ・3歳までの子を持つ労働者は育児休業制度を利用することができる。
- ・小学校就学前までの子を持つ労働者は所定外労働の免除制度を利用することができる。
- ・小学校3年生までの子を持つ労働者は短時間勤務制度、フレックスタイム制度、始業・終業時刻の繰上げ又は繰下げの制度、時間外勤務の制限制度、深夜業の制限制度を利用することができる。(事情がある場合、小学校就学期間が終了するまでの間、短時間勤務制度等を利用することができる。)

企業からのひとこと

○ 行動計画に基づく取組にあたって工夫した点

育児休業等の制度を利用してもらうため、社内掲示板に制度内容及び必要な手続き一覧を載せたり、申請様式を社内掲示板から取得できるようにしました。

また年休取得については、月例の経営層が出席する会議にて取得状況を把握するとともに、月初めに当月の取得予定日を就業管理システムに入力するようにしたことで、取得日数の増加につなげることができました。

○ 行動計画に基づく取組の効果・課題

育児休業について女性社員は100%取得、男性社員も計画期間中に1名、計画期間終了後にさらに1名が取得しており、徐々に諸制度の利用に対する理解が深まっています。

年休取得については平均取得日数が前年度から2.34日増えており、効果の現れを感じています。今後は単なる取得日数増という観点だけではなく、社員が計画した日数を確実に取得できるよう配慮し、一人一人がやる気を持って仕事に取り組み、能力を発揮できるような職場づくりを目指していきたいと考えます。

○ 育児休業を取得した男性社員の声

(ナショナルインフラ事業部・39歳)

以前から育児休業については取得してみたいと思いつつ、長女の時は1週間の有給休暇の取得のみでした。その為、次女の時に思い切って2ヶ月の育児休業を取得させていただきました。

家事と育児に追われて、あつという間でしたが、非常に充実した毎日でした。